

## 平成23年度第2回兵庫労働局公共調達監視委員会議事概要

平成23年度第2回公共調達監視委員会を平成23年7月25日（月）に兵庫労働局会議室において開催いたしました。

その審議の内容は下記のとおりです。

### 1 審査対象期間 平成23年4月1日～平成23年6月30日

### 2 公共調達審査会審議結果報告（公共調達審査会委員長）

平成23年7月8日に開催しました公共調達審査会は、委員3名の出席により、対象期間が平成23年4月1日から6月30日の間の契約締結案件99件を審議いたしました結果、全案件について、適正な処理であると判断いたしました。

### 3 抽出結果の報告（抽出担当委員）

抽出担当委員より、対象期間は平成23年4月1日から平成23年6月30日まで、対象案件99件のうち、公共工事、企画競争又は公募を実施したが応札者1者のみであったもの、新規案件で競争性のない随意契約であるものについて、まず抽出を行ったうえで、その他の案件については、落札率が低い案件を抽出し、競争入札による役務、物品については、抽出資料の奇数番号を抽出し、随意契約による土地建物借料及び委託費を除く役務については、抽出資料の偶数番号を抽出した結果、審議の対象は50件とする報告がなされた。

### 4 対象案件の審議

対象案件50件のうち、競争入札案件25件について、事務局から、公共調達監視委員会審議対象一覧に沿って、各案件を説明。

委員 役務13番の電話設備交換工事の設計業務について、落札率が10%という数字になつたのはこの業者がこれまでにも同様の契約を行つたからですか。

局 この業者は年度末に仕事が集中するため、今回の入札は閑散期での契約であることと他の同種の入札とあわせて応札することで採算が見込めるとして、入札したことです。参考として、応札者2位の落札額は77万円でした。

委員 このような電話交換設計業務の案件は毎年あるのですか。

局 各監督署・安定所については、電話設備が耐用年数に達すれば順次交換し、設計業務を委託しています。

委員 役務11番の旅費精算システム保守についてですが、トラブル発生への保守とシステム使用に対する契約ととらえてよいですか。

局 そのとおりです。

委員 応札者が1者で契約金額が予定価格と同額であるのは目を引きますね。

局 昨年度から競争入札と zwar いますが、結果、他の応札者ではなく、1者での契約となっています。

委員 最初にシステム機器を安くして契約し、その後保守契約をこの1者に限定することにな

っているのか。

局 システム自体は汎用パソコンを指定しており、実際はプログラムの使用料となっております。仕様書には詳しく記載していますが、許諾プログラムを使用している関係で、中々他の業者が参入しにくい現状があります。

委員 ソフト開発費としては元を取っていると思われる所以、年々予定価格は下がるべきものではないのか。入札を行うのであれば、システムを更新する等、新たに参入できるような仕様にすることが大事だと思います。

局 昨年度は落札率が90%で若干下がりましたが、今年度は下がりませんでした。今後、検討していきます。

委員 役務8番の電子複写機保守管理業務委託ですが、予定価格は平成22年度の契約金額を参考としたのですか。

局 はい、そうです。

委員 メーカー指定機器なので、他の業者の応札は難しいのですか。

局 専用機器ですので他のメーカーが入ることが難しい現状です。

委員 応札者1者で落札率100%の案件は、落札率が下がるよう何か工夫が出来ないものか検討してもらいたい。

局 わかりました。

対象案件50件のうち、随意契約案件25件について、事務局から、公共調達監視委員会審議対象一覧に沿って、各案件を説明。

委員 委託費・安定部の障害者就業・生活支援センター事業委託については、県からの推薦はどうに行われるのですか。

局 各地域に障害者就職支援に熱心な施設等があり、ハローワーク・障害者職業センター等と連携しながら、支援を行っています。最近は、支援施設も増えてきており、その中から県の推薦を受けるためには、過去の就職数等一定の要件を満たすことが必要となっています。

委員 わかりました。

## 5 審議結果（委員長）

本日、審議を行った案件について、特に不適切又は改善すべきと思われる点はなかったと思いますが、両委員ともご異議ありませんでしょうか。

（「異議なし」の声）

それでは、運営要綱第5条第4項のとおり、委員の多数をもって決したと認めます。

また、運営要綱第5条第2項により、本日の審議内容を兵庫労働局長へ報告するとともに議事の概要を公表（ホームページへの掲載）することいたします。

## 6 閉会